

平成18年9月8日

1.出席議員

議長 杉原豊喜
1番 上田雄一
3番 山口裕子
5番 大河内智
7番 古川盛義
9番 山口良広
11番 山崎鉄好
13番 前田法弘
15番 石橋敏伸
17番 小池一哉
19番 山口昌宏
21番 吉原武藤
23番 江原一雄
27番 高木佐一郎
29番 黒岩幸生

副議長 牟田勝浩
2番 浦泰孝
4番 松尾陽輔
6番 宮本栄八
8番 上野淑子
10番 吉川里已
12番 末藤正幸
14番 小柳義和
16番 樋渡博徳
18番 大渡幸雄
20番 松尾初秋
22番 平野邦夫
26番 川原千秋
28番 富永起雄
30番 谷口攝久

2.欠席議員

なし

3.本会議に出席した事務局職員

事務局長 緒方正義
次長兼総務係長 黒川和広
議事係長 松尾和久
議事係員 森正文

4 . 地方自治法第121条により出席した者

市		長	樋	渡	啓	祐
副	市	長	古	賀		滋
副	市	長	大	田	芳	洋
教	育	長	庭	木	信	昌
総	務	部	大	庭	健	三
企	画	部	前	田	敏	美
市	民	環	境	部	勝	行
福	祉	保	健	部	正	敏
経	済	部	松	尾	茂	樹
建	設	部	大	石	隆	淳
山	内	支	所	代	裕	志
北	方	支	所	末	次	裕
教	育	部	古	賀	堯	示
水	道	部	伊	藤	元	康
市	民	病	院	事	務	長
総	務	課	長	古	賀	甚
財	政	課	長	森		雅
企	画	課	長	宮	下	正
選	挙	管	理	委	員	会
事	務	局	長	古	川	正
監	査	委	員	事	務	局
長				山	下	眞
農	業	委	員	会	事	務
局				森	山	義
長						秀

議 事 日 程

第 1 号

9月8日(金)10時開議

- 日程第1 会期の決定
- 日程第2 会議録署名議員の指名
- 日程第3 議長の諸報告
- 日程第4 市長の提案事項に関する説明
- 日程第5 教育長の教育に関する報告

開 会 10時

議長(杉原豊喜君)

皆さんおはようございます。ただいまから平成18年9月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました第78号議案から第106号議案まで29件の議案と請願1件を一括上程いたします。

日程第1.会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。高木議会運営委員長

議会運営委員長(高木佐一郎君)〔登壇〕

おはようございます。議会運営委員会の答申を御報告いたします。

平成18年9月武雄市議会定例会の招集に基づきまして、議長から諮問がありましたので、9月7日議会運営委員会を開き、協議をいたしました結果について御報告申し上げます。

議長から諮問がありました事項は、第1.会期及び会期日程について、第2.付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第3.一般質問の質問順序について、以上3項目でございます。

本定例会において審議されます議案等は、ただいま議長から上程になりました条例議案12件、事件決議議案3件、補正予算議案6件、決算認定議案8件、請願1件の計30件と、追加議案として平成17年度武雄市一般会計決算認定外26件の決算認定議案が予定されており、総計57件であります。

まず、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございますが、審議順序は議案番号順に行い、決算認定議案を除くほかの議案及び請願は所管の常任委員会に付託し、第93号議案は所管の常任委員会に分割付託することに決定をいたしました。

次に、決算認定議案は追加予定の分とあわせて取り扱いを協議しました結果、平成17年度は合併に伴い、旧市町の決算と新市の35会計の決算がございますので、議長、監査委員を除く28名で構成する一つの決算審査特別委員会を設置し、当特別委員会に付託の上、閉会中の継続審査にすることに決定をいたしました。

審査に当たっては、特別委員会に旧市町ごとに小委員会をつくり、小委員会ごとに旧市町の会計決算を審査し、あわせてその延長として新市の会計決算の審査をすることといたしました。

次に、一般質問は19名の議員から71項目の通告があり、質問順序の抽せんの結果は、お手元に配付のとおりで、抽せん番号順に1日目の15日に5名、2日目の19日に5名、3日目の20日に5名、4日目の21日に4名とし、いずれも午前10時開議とすることを決定いたしました。

また、質問時間については、答弁を含めて90分であります。

以上のことを考慮し、休会等を含め検討いたしました結果、会期は本日8日から29日までの22日間が適当である旨決定をいたしました。

なお、日程等の詳細につきましては、お手元に配付のとおりであります。

以上で議長の諮問事項に対する答申を終わります。

続いて、議案に対する質疑の通告については、会議規則の規定に基づき、審査の円滑化を図るため、原則として通告制をとることを確認しましたので、御承知いただきたいと思っております。

以上です。

議長（杉原豊喜君）

お諮りいたします。会期の決定につきましては、ただいま議会運営委員長の答申のとおり、本日8日から29日までの22日間と決定をいたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、会期は本日8日から29日までの22日間と決定いたしました。

日程第2．会議録署名議員の指名を行います。

武雄市議会会議規則第81条の規定に基づき、会議録署名議員に11番山崎議員、14番小柳議員、17番小池議員、以上3名を指名いたします。

日程第3．議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告は、文書をもってお手元に配付いたしておりますので、配付をもって報告にかえさせていただきます。

日程第4．市長の提案事項に関する説明を求めます。樋渡市長

樋渡市長〔登壇〕

おはようございます。平成18年9月武雄市議会定例会の開会に当たり、市政に関する重要案件の進捗状況並びに提案いたしました平成18年度補正予算議案及び条例議案等につきまして、その概要を私から御説明をいたします。

私は、4月の市長就任以来、13回にわたる「市長と語る会」を初めといたしまして、あらゆる機会を通じて市政に対する考え方を述べさせていただき、市民の皆様からちょうだいした御意見を大切にしながら、市政の運営に当たってまいりました。

この間、大雨による災害や台風に見舞われ、その都度、浸水地域や地すべり危険箇所の現場に両副市長とともに駆けつけるなど、常に現場第一主義で対応してまいりました。さきの台風10号の九州上陸に際しましては、武雄地区に大雨・洪水・波浪警報が発令されたことを受け、地すべりの危険性が増したとの判断のもと、武内町西梅野地区2世帯8人及び西川登町矢筈地区1世帯2名に対し、避難勧告を発令いたしました。幸いにも大きな被害に至らず、安堵いたしましたところではありますが、今後とも、人命第一に考え、早目早目の避難をお願いしようと考えております。

7月30日に開催されました第28回佐賀県消防操法大会では、武雄市消防団の代表が「ラッパ吹奏の部」で優勝、「小型動力ポンプ操法の部」で準優勝を遂げるといううれしいできごとがありました。選手の皆様を初め、武雄市消防団の御奮闘に対し心より敬意を表する次第であります。

次に、テレビドラマ「佐賀のがばいばあちゃん」のロケ誘致について御報告申し上げます。タレントの島田洋七さんの自伝的小説が映画化され、大ヒットした「佐賀のがばいばあちゃん」のテレビドラマ化が決まり、そのメインロケ地として、武雄市が選定されたところがあります。これは、全市的な誘致活動のたまものであるとともに、武雄市が大切に守り続けた自然、歴史が全国に通用する大きな財産であるということが認められたのではないかと考えております。今後は、市民一丸となって、最大限の応援をしたいと考えており、議会の皆様を初め市民の皆様の物心両面にわたるさらなる御協力をお願い申し上げる次第であります。

次に、地域審議会であります。7月27日、第1回武雄・山内・北方地区地域審議会を開催いたしました。合併後のよりきめ細やかな市民の皆様の意向を市政に反映するための審議会として、その役割は極めて重要であり、審議会としての御意見の取りまとめに期待をいたしております。

新市における総合計画の策定につきましては、市民アンケートを実施するなど、庁内幹事会において施策の課題等の検討に着手し、近く開催予定の第1回総合計画審議会に向けて目下準備を進めております。

行政改革の推進につきましては、今年度内に新武雄市行政改革緊急プランを策定するよう現在、庁内本部会議、幹事会におきまして基本方針及び具体的な実施項目等について検討を

いたしております。また、広く市民の皆様の御意見を反映した行政改革を推進するため、先般、行政改革市民会議を設置いたしましたところであります。

公用車のインターネットオークションであります。これにつきましては、成功裏に終了することができたと考えております。出品した3台の落札金額は合計3,140千円という予想を上回る金額となり、本年度予算に計上いたしております公用車の購入費用に充てることといたしました。なお、購入予定の公用車は、災害時に出勤可能な車に特化させ、既決予算の範囲内で購入することといたしております。

次に、「まちづくりの具約」を初めとする施策の進捗状況について申し上げます。

まず、窓口サービス向上の一環として、聴覚障害をお持ちの方に市役所や市内観光施設において、筆談による対応ができるよう、わかりやすい表示に配慮をしております。

良好な景観の形成を図るための景観条例の制定に向けては、景観法の規定による「景観行政団体」として古川康佐賀県知事の同意を得るなど、制定に向けた環境を整えております。

情報公開を進めるため、市民の皆様によりわかりやすく、親しめるように市のホームページを全面リニューアルいたしております。また、「顔の見える市役所」を目指し、職員のC A T V出演も開始したところであります。

就業意欲の醸成、市役所業務に理解を深めていただくことを目的とした「インターンシップ事業」及び市職員の子供、その友人を対象に実施をした「パパママ職場拝見事業」につきましても、参加いただいた皆様の将来の糧になったのではないかと考えております。

今後も、市民サービス向上のため、実現できるものから早期に着手をし、実現に向けての業務のスピードアップに努めてまいりたい、このように考えております。

それでは、今回提案いたしました議案について私から御説明をいたします。

条例議案につきましては、新規条例として「第78号議案 武雄市表彰条例」等5件、一部改正条例として「第83号議案 武雄市国民健康保険条例」等6件並びに廃止条例といたしまして「第89号議案 武雄市住民基本台帳の閲覧に関する条例を廃止する条例」の合わせて12件を提案しております。

条例議案のうち主なものを申し上げますと、「第80号議案 武雄市国民保護協議会条例」は、国民保護法に基づく国民保護計画の策定に当たっての諮問機関となる国民保護協議会について定めるものであり、「第81号議案 武雄市国民保護対策本部及び武雄市緊急対処事態対策本部条例」につきましては、国民保護法並びに事態対処法に基づき、対策本部について定めるものであります。

「第82号議案 武雄市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例」は、専門的知識を有する者等についての任期を定めた採用に関し定めるもので、この採用方法により業務の専門性等に応じた弾力的採用を可能といたします。

事件決議議案では、「第90号議案 市道路線の廃止について」等の3件を提案いたしてお

ります。

予算議案では、「第93号議案 平成18年度武雄市一般会計補正予算（第2回）」のほか、「第94号議案 平成18年度武雄市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）」等5件の特別会計補正予算を提案いたしております。

各予算議案のうち主なものを御説明いたします。

「第93号議案 平成18年度武雄市一般会計補正予算（第2回）」の歳出では、工業団地適地調査及び飛龍窯改修等の事業費を計上し、歳入では、合併関連事業に対する合併特例債の内示、県の合併市町村交付金の内示等に伴う財源補正をいたしております。

「第94号議案 平成18年度武雄市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）」につきましては、県内各保険者の保険料を平準化し、財政基盤の安定化のため、国民健康保険財政共同安定化事業が制度化されることに伴い、歳入歳出予算を補正するものであります。

「第95号議案 平成18年度武雄市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1回）」では、川内地区農業集落排水事業に係る国の汚水処理施設整備交付金が増額配分されることにより、来年度実施予定の事業を前倒しすることに伴い、歳入歳出予算を補正するものであります。

「第96号議案 平成18年度武雄市公共下水道事業特別会計補正予算（第1回）」につきましては、工事費から測量設計委託料への予算の組み替え等の補正をいたすものであります。

「第97号議案 平成18年度武雄市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1回）」では、一般会計と同様に、歳入で合併特例債の内示に伴う財源補正等を行い、歳出につきましては、工事費の増額をするものであります。

「第98号議案 平成18年度武雄市競輪事業特別会計補正予算（第1回）」につきましては、6月に開催いたしました開設記念競輪の車券発売金が当初の予算額を大きく上回ったことに伴う補正及び鹿児島市に新たな場外車券発売場を開設するための所要の経費を計上いたしております。

第99号から第106号までの議案につきましては、平成17年度の企業会計の決算認定の承認を求めるものであります。

以上をもちまして、私から議会に対する提案事項の説明といたします。よろしく御審議賜りますようお願い申し上げますとともに、詳細につきましては、議案審議の際、それぞれ説明をさせていただきます。

議長（杉原豊喜君）

日程第5．教育長の教育に関する報告を求めます。庭木教育長

庭木教育長〔登壇〕

おはようございます。教育に関する報告を申し上げます。

初めに、学校教育について申し上げます。

学校教育では、「夢を持ち、ふるさとを愛する元気な武雄っ子」の育成を目指し、『生き

る力をはぐくむ学校教育の推進』を重点目標に掲げ、地域の実態を大事にしながら、園長・校長を中心に、特色ある教育活動の実践に励み、学力向上や豊かな心の教育の充実を図っております。

子供たちの安全・安心な環境づくりにつきましては、危機管理マニュアルの見直しを常に行い、安全マップの作成・活用や公用車による青色回転灯装着車でのパトロールのほか、各種団体や企業等の協力を得ながら、子供たちの安全で安心な環境確保に努めております。市民の皆さんの自主的な防犯パトロールに対し深く感謝申し上げますとともに、今後とも御協力をよろしくお願い申し上げます。

携帯サイトを使つての緊急情報発信も行っておりますが、システムの充実を図りながら犯罪被害防止に努めてまいりたいと思います。

なお、子供たちは、この夏、運動面や文化面においても、日ごろの努力の積み重ねを遺憾なく発揮し、県大会や九州大会で大いに活躍してくれました。

次に、学校施設について申し上げます。

東川登小学校校舎大規模改造工事につきましては、現在、木造校舎の普通教室への改修は完了し、仮設校舎の建設も順調に進み、今月中旬には鉄筋校舎から仮設校舎と木造校舎へ移転し、本体工事に着工する予定になっております。

また北方中学校屋内運動場大規模改造工事につきましては、現在、本体工事は外壁改修を行っており、屋根工事については今月下旬取りかかる予定です。

次に、生涯学習について申し上げます。

青少年教育につきましては、「北海道雄武町との児童交流」、「わんぱくスクールの松浦市青島でのサバイバルキャンプ」、「第22回少年の船韓国研修」などの各事業や地域でのいろいろな活動を関係機関等の協力を得ながら取り組み、子供たちの知識を培い、知恵をはぐくむ場として体験学習を重ね、集団生活を通して貴重な仲間づくりができたものと思います。

新市での市民体育大会が、7月2日から25競技で熱戦が繰り広げられ、第1部(得点種目)では山内町が総合優勝をいたしました。

平成19年度全国高等学校総合体育大会「2007青春・佐賀総体」につきましては、7月4日に武雄市実行委員会設立総会を開催し、大会に向けての準備を進めているところであります。

文化財関係では、おつぼ山神籠石公有化事業について地元説明会を6月16日に開催し、事業内容の説明を行いました。この事業は国庫補助事業であるため、8月4日に文化庁から調査官が来訪され、事業の進捗状況の確認と現地視察が行われました。

文化振興面では、BRASS BAND FESTIVAL IN TAKEO、高校生のための舞台技術研修会、第32回佐賀県西部地区高校演劇祭、舞台サーカス公演、「白いうた青いうた」フェスティバル in たけおを開催し、市民の皆様に「育てる文化、創る文化、観る文化」に親しんでいただきました。

武雄市図書館・歴史資料館では、「おひざでよんで！」（ブックスタート武雄版）を山内会場と北方会場を加え多くの方の協力を得て実施しております。

また、企画展では、「絵に賭ける情熱」北川重春展を6月17日から8月13日まで開催いたしました。

なお、主な行事につきましては、別紙一覧表のとおりです。

今後とも、さらなる御指導、御鞭撻をお願い申し上げまして、教育に関する報告を終わります。

議長（杉原豊喜君）

それでは、以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

散 会 10時21分